

遊び場のもつカ

夢パークがコロナ禍でも開けつづけたこと

講師 西野博之氏

(川崎市子ども夢パーク所長、認定NPO法人フリースペースたまりば理事長)

このコロナ禍の中、そして緊急事態宣言下でも子ども夢パークは開け続けました。今回の「遊び場のもつカ」では、その開け続けた理由やその際に大事にしてきたことについて、西野博之所長から話していただきます。合わせて、その時に現場で感じたこと、悩んだこと、葛藤したこと、または良かったことなど、現場での思いについて、2人のスタッフからリアルな思いを話していただきます。

日時 2020年11月28日(土)10:00～12:00

会場 夢パーク2階 多目的ホール

内容 夢パーク所長講演

夢パークスタッフからの子どもの様子

定員 30名

参加費 無料

*保育 なし 親子参加可

＜申込＞ 川崎市子ども夢パークへ電話又は来所にて前日まで申し込みください。
※定員になり次第締め切りとさせていただきます。(フアックス不可)

*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当日はマスクやフェイスマシンの着用をお願い致します。
また、当日、発熱症状のある方、体調のすぐれない方は参加をお控えください。

講師 フロコイーロ

およそ30年前から、学校の外で育ち学ぶ子どもたちの居場所づくりに関わる。

98年から川崎市の子どもの権利条例の策定に携わり、条例制定後の2001年からは、条例の具現化を目指して子ども夢パークづくりに従事。現在は川崎市子ども夢パークの所長を務める。

全国各地の市民館や幼稚園・保育園での講演のほか、「エデュー」や「おそい」はやいなどの子育て雑誌への執筆や2010年4月から1年間、毎日新聞にてコラム「きつと、たいじようぶ。」を連載。NHK「エデュカチオ」で東山紀之さんと共演。番組の中で「ゆる親」のすめを提唱。ジャパンマシニスト社より 西野流ゆる親のすめ「7歳までのお守りBOOK」と「10歳からの見守りBOOK」を出版。